

第35回東海地区年代別 ボウリング選手権大会

監督会議資料

日 時	令和3年5月8(土) 8時30分より
会 場	星が丘ボウル ミィーティングルーム
主 催	東海地区ボウリング連合
公 認	公益財団法人 全日本ボウリング協会
主 管	愛知県ボウリング連盟

連絡事項

1. 監督会議には各団体1名の出席をお願いいたします。
参加監督の場内入場時間は8:00~です。
2. 今大会は新型コロナウイルス感染症予防策ガイドラインに基づき、無観客で競技を行います。監督、選手、大会関係者等、事前に許可を得た者以外の入場は全てお断りします。
3. 初回入場時に新型コロナウイルス感染症リスクチェックシートを提出してください。
(健康管理表については提出の必要はありません。)
提出がない場合、場内へ入場することはできません。未成年者の場合は親権者の署名捺印が必要ですのでご注意ください。
4. 入場時、体温測定を行います。37.5度以上の方の入場は固くお断りします。
アルコール消毒液も設置しますので、出入場の際は必ず手指の消毒をしてください。
また、体調不良等がある場合は必ず辞退してください。
5. 監督・補助員・選手にはIDカードを個別配布します。
選手は該当シフトの入場時間しか入場することができません。
選手が監督・補助員を兼ねている場合は選手IDと監督IDを競技受付にてもらって下さい。
場内では必ずIDカードを着用してください。それ以降の入場には必ずIDカードが必要です。
IDカードの使い回しによるなりすまし行為は禁止します。
IDカードは回収しませんので、各自お持ち帰りください。
(ボウリング場に捨てて帰らないでください)
監督・選手とも初回入場時にお渡ししたIDを提示していただいたら、次回以降の入場受付時には新型コロナウイルス感染症リスクチェックシートの提出は必要ありません。
6. ボールふきタオルと筆記用具は各自で用意してください。
7. ボウリング場内では、マスクの着用を徹底してください。フェイスシールド・フェイスガードの類ではなく、「マスク」の着用をお願いします。また、着用の際は鼻・口をしっかりと覆うように着用してください。競技中(投球中及び投球の待ち時間含む)も常時マスクを着用してください。
8. 競技開始前の挨拶における握手、ハンドタッチ(グータッチを含む、他選手との肌と肌が接触する行為)は禁止いたします。競技中の声出し、声援も禁止いたします。
9. ボウリング場内ではソーシャルディスタンスの確保にご協力をお願いします。ボール置き場・競技フロアでの食事は禁止します。飲料の摂取は認めますが、その際は会話を謹んでください。食事をとる際には車内にてお願いいたします。
10. その他、新型コロナウイルス感染症予防策ガイドラインを遵守して行動をお願いします。ボウリング場外においても、[新しい生活様式]に基づき、新型コロナウイルスに感染しないための最大限の努力を行ってください。

<https://www.gov-online.go.jp/tokusyuu/newlifestyle/index.html>

11. 感染リスクの高まる「5つの場面（別紙）」にもくれぐれも注意してください。
<https://corona.go.jp/proposal/>

【会 議 次 第】

1. 開 会 の 辞
2. 主催者代表挨拶
3. 主管代表挨拶
4. 歓迎挨拶
5. 出席役員・各県監督紹介
6. 各 部 説 明
7. 質 疑 応 答
8. 閉 会 の 辞

【会議資料および配布品】

1. 監督会議資料
2. 監督章
3. プログラム

【監督名簿】

県名	監督氏名	役職	区分
静岡県	長澤 孝之	副理事長	専任
三重県	柳川 穂波	理事	兼任
岐阜県	森田 茂樹	理事	兼任
中部学連	前田 尚輝	委員長	兼任
愛知県	一江 拓生	理事	専任

【参加人数】

県名	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	合計
静岡県	8	0	4	3	2	4	6	27
三重県	9	0	2	6	3	4	8	32
岐阜県	8	6	0	1	4	3	0	22
中部学連	5	4	0	0	0	0	0	9
愛知県	27	10	7	6	23	17	5	95
合計	57	20	13	25	32	28	19	184

開会式について

【開会式次第】

1. 開始通告
2. 国歌吹奏
3. 開会宣言
4. 主催者代表挨拶
5. 競技規程説明並びに認証報告
6. 閉会通告

1. 開会式には土曜日の参加選手に参加していただきます。アプローチ上には監督のみが整列いたします。
2. 9時10分になりましたら、選手は1回戦の指定されたレーンに集合してください。監督は連盟旗を持って中央に集合し、放送に従いアプローチ上に整列してください。
29レーンから32レーンの選手はコンコースにて参加してください。
3. 前年度優勝者は、放送に従い、アプローチ上に整列していただきます。優勝杯を持って各ボックスにて待機してください。
4. 開会式終了まで、ボールはボールバッグから出さないでください。ボールバッグはコンコースに整理しておいてください。
5. 国歌吹奏時は、ベンチ内、コンコースでそれぞれ起立し、姿勢を正して国旗に注目して下さい。「斉唱」ではありません。発声はしないでください。

中間表彰式について

1. 中間表彰式は、アプローチ上で行います。
2. 中間表彰式には入賞選手全員がユニフォーム、ボウリングシューズ着用の上、指定されたボウラーズベンチに集合して下さい。
3. 表彰対象者と表彰順は次のとおりです。
 - (1) 各部門 ハイゲーム・ハイシリーズ（40歳代より順に）
 - (2) 各部門 優勝～第6位（40歳代より順に）
4. 名前を呼ばれた選手は、速やかにアプローチ上に整列し、表彰終了後は、元の席に着席してください。写真撮影の際にはマスクを外していただきますようお願いいたします。

閉会式について

【閉会式次第】

1. 成績発表ならびに表彰式
 2. 閉会挨拶
 3. 閉会宣言
1. 表彰式は、アプローチ上で行います。
 2. 閉会式には入賞選手全員がユニフォーム、ボウリングシューズ着用の上、指定されたボウラーズベンチに集合して下さい。
 3. 表彰対象者と表彰順は次のとおりです。
 - (1) 各部門 ハイゲーム・ハイシリーズ（10歳代より順に）
 - (2) 各部門 優勝～第6位（10歳代より順に）
 4. 名前を呼ばれた選手は、速やかにアプローチ上に整列し、表彰終了後は、元の席に着席してください。

総務部

1. 大会期間中、監督は、監督章をつけて下さい。
監督が会場を離れる場合は必ず代理者が監督章をつけて下さい
2. 大会中は、緊急の場合を除き、個人の呼び出しはいたしません。外部からの連絡事項は、大会広報板にメモを掲示します。
3. 大会期間中は、場内が大変混雑しますので、所持品については各自が必ず責任をもって管理して下さい。
4. ボール置場は、設けません。各ボックス内及びボックス後方に整理して置いて下さい。
5. 大会中の使用ボールの損傷については、一切責任を負いませんので、あらかじめご承知おき下さい。
6. 各選手の健康管理には充分ご注意下さい。万一、大会期間中に会場内での事故や病

人が発生した場合は、大会運営本部までご連絡下さい。

7. 大会期間中会場内は、禁煙です。喫煙は指定された喫煙所にてお願いします。
8. ゴミ、空き缶、使用済みの紙コップ等、その都度各自責任を持って始末をお願いします。
9. フロントにて駐車券（最大24時間）を1200円にて販売いたします。駐車券を購入されない場合は、通常料金での精算が必要となりますのでご注意ください。
10. ボウリング場外では、都道府県名の表示されたユニフォームやジャンパー等の恰好は控えてください。場内での着替えの必要がないように、ユニフォーム着用の上に着上着を羽織るなどして来場をお願いします。
11. 卓球場・ビリヤード場は一般営業を行っております。3L～フロント後方の選手は必ずフロント右側の階段を使用しコンコースへと移動してください。

競 技 部

1. シフト・レーン配当表は、プログラムの通りです。誤字、脱字その他不明な点がありましたら監督会議終了後申し出て下さい。
2. 登録選手の変更は、所定の用紙に必要な事項を記入の上、監督会議終了後、競技受付に提出して下さい。
3. 競技受付は、フロント横にて行います。1回戦第1シフトの受付は、監督会議終了後行います。予選2回戦の受付以降の受付は行いません。1回戦の受付の際、個人集計用紙をお渡しします。なお、個人集計用紙の提出は不要です。
4. 選手名は、参加申込書に基づいてコンピューターに登録してあります。各自で確認し、間違いがありましたら、審判員に申し出て下さい。
5. 予選三回戦のレーン配当は2回戦終了時点での成績により配当いたします。

審 判 部

1. JBC会員証・ボール検査合格証・ボール登録証は、各自が携帯して下さい。
2. 競技中審判員の立会が必要な場合は、赤旗を使用して下さい。
3. あきらかなピンの脱落・ピン倒れ及びスコア修正は相手チームの了解を得て行って下さい。
4. 競技の進行がいちじるしく遅れているボックスには、スローボウリング(競技規則第134条)を適用します。

広 報 部

1. 大会成績は、場内放送と広報板に掲示します。
異議がある場合は、監督を通じて大会運営本部に申し出て下さい。
2. 大会の成績は、大会終了後に各連盟にメールにて送信いたします。
3. 大会の途中経過については、愛知県ボウリング連盟HPにて公開いたします。

記 録 部

1. 個人集計用紙の提出は不要です。
2. 計算ミス、記入ミス、記入漏れがないようにご注意ください。

褒 賞 部

1. 褒賞記録が出た場合は、審判員に申し出て褒賞申請書を受け取り必要事項記入の上、審判員に提出して下さい。
2. 閉会式には、表彰該当選手全員が参加してください。
3. 表彰対象者と表彰順は次のとおりです。
 - (1) 各部門 ハイゲーム・ハイシリーズ（10歳代より順に）
 - (2) 各部門 優勝～第6位（10歳代より順に）

認 証 部

1. ボール登録所は、30レーン後方に設けてあります。
2. 当日のボール検量は行いません。ボール検査合格証不携帯または未検査ボールは使用できませんので、必ず各連盟にて事前にボール検査合格証を発行してください。
3. 大会会場に持ち込むすべてのボールは、競技開始前に登録を行い、使用ボール登録証の発行を受けて下さい。
2個目から、1個につき500円の登録料を納入して下さい。
4. 競技中に参加選手の中から無作為にボール検査を実施します。
5. 今大会に登録可能なボールは6個までといたします。会場及びレーンへの持ち込みについても6個まで認めます。登録をしていないボールを会場内に持ちこむことは出来ません。
6. 認 証 報 告
 - (1) 競 技 場 名 星が丘ボウル
 - (2) 公認競技場番号 122-68
 - (3) 認証有効期限 2022.03.31
 - (4) 大 会 名 第35回東海地区年代別ボウリング選手権大会
 - (5) 開 催 期 間 2021年5月8日～9日
 - (6) 公 認 番 号 **AT22-07**
 - (7) 大会使用ピン **JBC認定 第34号ピン**

感染リスクの高まる「5つの場面」

感染リスクが高まる「5つの場面」

場面① 飲酒を伴う懇親会等

- 飲酒の影響で気分が高揚すると同時に注意力が低下する。また、聴覚が鈍麻し、大きな声になりやすい。
- 特に敷居などで区切られている狭い空間に、長時間、大人数が滞在すると、感染リスクが高まる。
- また、回し飲みや箸などの共用が感染のリスクを高める。



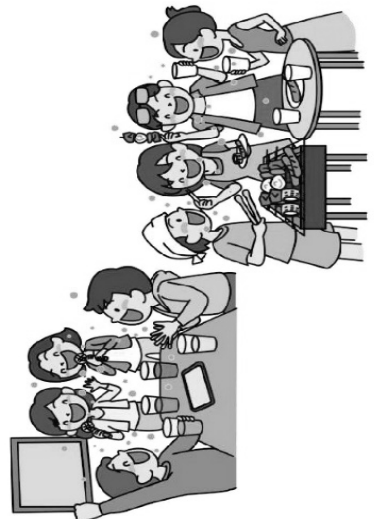
場面② 大人数や長時間におよぶ飲食

- 長時間におよぶ飲食、接待を伴う飲食、深夜のはしご酒では、短時間の食事と比べて、感染リスクが高まる。
- 大人数、例えば5人以上の飲食では、大声になり飛沫が飛びやすくなるため、感染リスクが高まる。



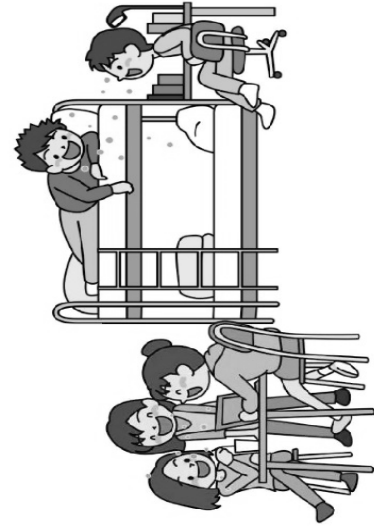
場面③ マスクなしでの会話

- マスクなしに近距離で会話をすることで、飛沫感染やマイク口飛沫感染での感染リスクが高まる。
- マスクなしでの感染例としては、屋カラオケなどでの事例が確認されている。
- 車やバスで移動する際の車中でも注意が必要。



場面④ 狭い空間での共同生活

- 狭い空間での共同生活は、長時間にわたり閉鎖空間が共有されるため、感染リスクが高まる。
- 寮の部屋やトイレなどの共用部分での感染が疑われる事例が報告されている。



場面⑤ 居場所の切り替わり

- 仕事での休憩時間に入った時など、居場所が切り替わると、気の緩みや環境の変化により、感染リスクが高まることがある。
- 休憩室、喫煙所、更衣室での感染が疑われる事例が確認されている。

